

第4回『私の青空』国際環境絵本コンクール

大賞・入賞作品決定！

～大賞受賞者は、新潟県在住の日本アニメ・マンガ専門学校の2年生～
～1月13日、C.W.ニコル氏とはしのえみさんを迎え、羽田空港で表彰式～

ANAグループでは、第4回『私の青空』国際環境絵本コンクールの大賞・入賞・佳作の作品を厳正な審査の結果、別紙のとおり決定いたしました。

当コンクールは、環境省・社団法人日本ユネスコ協会連盟後援のもと、「次世代を担う子供達に環境・自然・生き物・資源(もの)を大切にする」心を伝えるとともに「親子で環境について話し合う」機会が提供できるよう、「環境」をテーマとした絵本の作品を本年5月30日から9月15日までの間、国内外の皆様方より募集して参りました。

日本国内30都道府県、海外10ヶ国より6歳から66歳までの幅広い方々から総数419作品のご応募をいただき、C.W.ニコル氏(作家)を審査委員長とする審査委員会において、第4回の大賞には新潟県^{おちや}小千谷市在住で日本アニメ・マンガ専門学校コミックイラスト科2年生の渡辺^{のぞみ}様の作品《大切なこと Precious things》が選考されました。

来る1月13日(土)には、環境に優しい羽田空港第2旅客ターミナルビルの「若い芽のひろば」において、C.W.ニコル氏と絵本収集が趣味で自らも絵本「ハートのおくりもの」を執筆している審査委員はしのえみさん(タレント)を迎え、大賞受賞者の渡辺様に表彰状、賞金20万円やANAマイレージクラブ5万マイルなどを贈呈する表彰式を執り行います。

また、大賞作品《大切なこと Precious things》は日英語併記して10万部製本し、来春4月よりANAの航空機内はもとより、国内外の保育園・幼稚園・小学校等で配布するとともに大賞・入賞作品を各地の空港等で展示し、環境に関する啓発活動にも努めて参ります。

ANAグループは、今後とも「人と地球を考える」をキャッチフレーズに環境保全を経営の最重要課題の一つと位置付け、『私の青空』環境貢献活動に積極的に取り組んで参ります。

以上